学校番号	４１５

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「改訂版　新編　現代の国語」　（数研出版）						
副教材等	・新版　高校国語入門　基本（第一学習社） ・三訂版　漢字検定７～２級対応　書きたくなる　アシスト常用漢字（数研出版） ・大学入学共通テスト対応版ＬＴ現代文１（浜島書店） ・新訂版　最新国語便覧（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1年では高校全教科及びこれからの生活の基礎になる読むこと・話すこと・聞くこと・書くことを習得します。さらに進学後や社会に出てから必要な言語や習俗に関する教養を養います。
・書くことを基本にしつつプレゼンテーションや討論、レポートなどの言語活動にも取り組みます。
・評論文では論理的なものの考え方を学び、幅広い教養を養えるようにしましょう。
・授業内の課題はもちろんのこと、提出物、漢字小テストなどにも目的を理解して取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、使うことを通して、語感を磨き語彙を活用することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
　国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、活用することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育て、自力で考えることを大切にすることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	対比を読み取る ［教材］水の東西	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期考査	定期考査	行動の確認
	社会の中で生きる ［教材］一歩でも動く	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：自分の考えが適切に伝わるように、具体的な説明を補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	定期考査	定期考査	行動の確認
	対比を読み取る ［教材］ 【活動】メモをとりながら聞く	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[話/聞]：「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：話し言葉と書き言葉について理解を深め、学習課題に沿って聞き取ろうとしている。	行動の確認	行動の確認	行動の確認
2学期	言葉の働きをとらえる ［教材］コインは円形か	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：筆者の意見や【例】を参考にしながら積極的に自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査	行動の確認
	考えを表現する ［教材］言語活動の実践 批評文を書こう	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 c：作品について自分の考えを持ち、文章の構成に注意しながら積極的に批評文を書こうとしている。	記述の確認	記述の確認	行動の確認

	考えを表現する ［教材］ 広告コピーを書く	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[書]：「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：課題資料を参考にしながら、伝わりやすい形式・表現を積極的に工夫し、学習課題に沿って適切に広告コピーを作成しようとしている。	記述の確認	記述の確認	行動の確認
	考えを表現する ［教材］ 『羅生門』の最後の一文	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：作品について自分の考えを持ち、文章の構成に注意しながら積極的に批評文を書こうとしている。	記述の確認	記述の確認	行動の確認
3学期	情報と向き合う ［教材］ SNS に偶然はあるのか	a言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえたイラストの内容を積極的に考察し、学習課題に沿って発表に参加しようとしている。	定期考査	定期考査	行動の確認
	情報と向き合う 【活動】資料をもとに話し合う	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b[話/聞]：「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c：課題資料を参考にしながら積極的に話し合い、学習課題に沿って適切に意見を述べようとしている。	行動の確認	行動の確認	行動の確認

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間